

伊集院保健所感染症情報

2024年第9週（令和6年2月26日～令和6年3月3日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiki/kagoshima/index.html>

定点把握感染症

管内注意報発令：インフルエンザ

定点医療機関【インフルエンザ5，小児科3，基幹定点1】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息	基準値	第6週	第7週	第8週	第9週	先週からの増減	第8週	前週からの増減
インフルエンザ	30	10	10	21.60	21.60	12.40	16.40	↗	14.15	↘
COVID-19	-	-	-	12.80	11.00	7.80	6.80	↘	6.80	↘
咽頭結膜熱	3	1	-	0.67	1.33	2.67	2.67	→	4.10	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-	5.00	2.00	3.00	2.67	↘	4.33	↘
感染性胃腸炎	20	12	-	7.33	4.33	3.67	2.33	↘	7.51	↘
水痘	2	1	1	0.33	0.00	0.00	0.33	↗	0.10	↘
手足口病	5	2	-	0.33	0.00	0.00	0.00	→	0.78	↗
伝染性紅斑	2	1	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.02	↗
突発性発しん	-	-	-	0.33	0.33	0.00	0.00	→	0.18	↘
ヘルパンギーナ	6	2	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.18	↗
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.00	↘
RSウイルス感染症	-	-	-	0.33	0.00	0.33	0.00	↘	0.24	↗
基幹定点からの届出状況			該当なし							
インフルエンザ入院サーベイランス			該当なし							
COVID-19入院サーベイランス			該当なし							
全数報告（カッコ内は本年の累積数）			梅毒1（3），2023年52週分の追加報告：梅毒1（2023年2例目）							
※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし， 注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし										

TOPIC 日本国内で麻しんが報告されています

麻しんは、麻しんウイルスによって発生する急性の全身感染症で、感染力がとても強く、空気感染、飛沫感染、接触感染で広がります。主に、高い熱や全身の発疹、せき、鼻水、目の充血などの症状がでます。麻しんによる肺炎や脳炎、さらには罹患後平均7年の期間を経て発症する亜急性硬化性全脳炎などの重篤な合併症があり、先進国であっても1,000人に1人が死亡するといわれています。



世界においては、2022年以降報告数が増加しており、主な報告地域は、東南アジア地域、東地中海地域、アフリカ地域の3地域です。また、ヨーロッパ地域においても前年度の30倍以上と急増しています。

日本は、2015年に麻しん排除状態として世界保健機構（WHO）による認定を受けた以降も、海外からの旅行者を発端とした集団発生や、医療機関における集団発生、麻しんワクチン接種率が低い集団における集団発生等の複数の集団発生があります。2024年においても、海外渡航歴のある方の麻しん発生が2例報告されており、患者が利用し不特定多数の方と接触した可能性がある施設等が公表され、注意喚起されています。

・奈良市ホームページ「麻しん（はしか）の注意喚起～麻しん患者の発生について～ 令和6年2月26日」

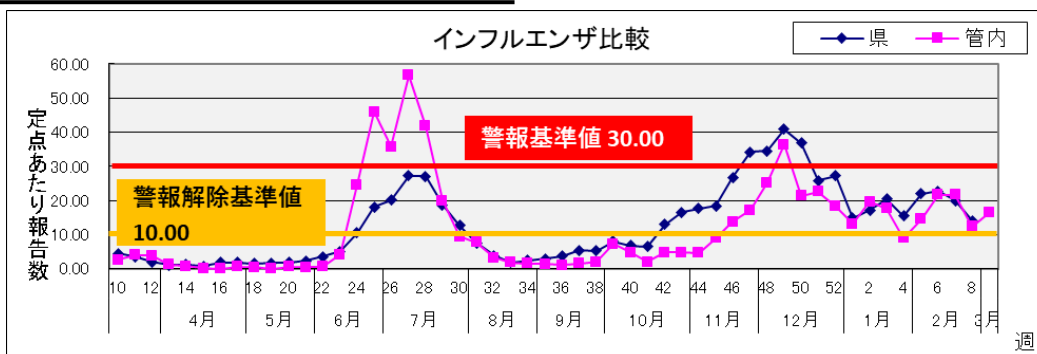
・東大阪市ホームページ「麻しん（はしか）患者の発生に伴う注意喚起 令和6年3月1日」
公表されている施設等の利用者で症状のある方は、必ず受診前に医療機関へ電話をし、「麻しんかもしれない」ことを伝えましょう。

医療機関では、発熱や発疹の患者が受診した場合、麻しんの可能性を念頭に置き、海外渡航歴及び国内旅行歴を聴取し、麻しんの罹患歴及び予防接種歴を確認するなど、麻しんの発生を意識した診療をお願いします。臨床症状から麻しんと診断した場合は、直ちに保健所へ届出をしてください。診断においては、血清 IgM 抗体検査等の測定を実施するとともに、PCR 等の実施のため検体の確保をお願いします。

● 注意すべき感染症

・インフルエンザ（県内警報、管内注意報発令中！）

今週の伊集院保健所管内におけるインフルエンザの報告数は、前週の62人（定点当たり12.40）から20人多い82人（16.40）



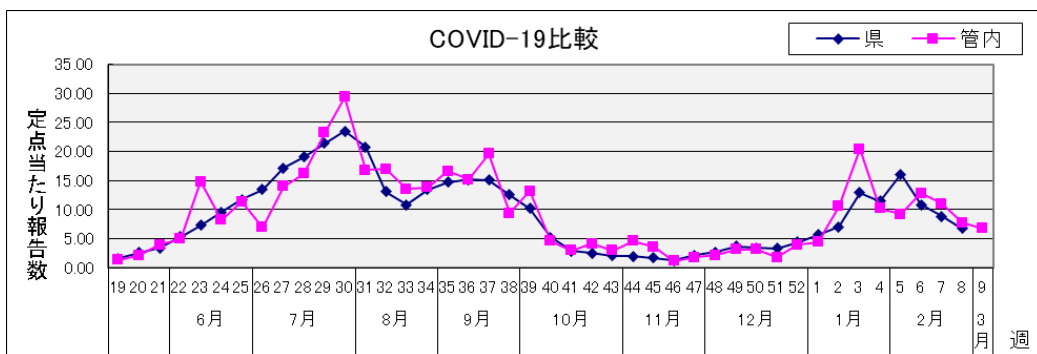
でした。年齢別では、10～14歳（26人）、7歳（15人）、5歳（7人）の順に多い報告でした。

小児ではまれに急性脳症を、御高齢の方や免疫力の低下している方では二次性の肺炎を伴うなど重症になることがあります、それぞれ注意が必要です。

★罹患後の登校基準：発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過してから（学校保健安全法）。

・COVID-19（新型コロナウイルス感染症）

前週の伊集院保健所管内におけるCOVID-19の報告数は、前週の39人（定点当たり7.80）から5人少ない34人（6.80）で



した。年齢別では、10～14歳（6人）、80歳以上（5人）、20～29歳（4人）の順で多い報告でした。

★新型コロナ療養の目安：発症日（無症状の場合は陽性となった検査の検体採取日）から5日を経過し、かつ症状が軽快して24時間経過するまで（学校保健安全法も同様）。また、発症日から10日間はマスクを着用し、周りに感染させないようにしましょう。

インフル・COVID-19 感染症予防ポイント

- ①咳エチケット（口・鼻を覆う） ②「液体石けん・流水による手洗い」が「手指消毒」
③換気 ④集団生活の場合は、共用部分の消毒 基本的な感染対策を！

○学校における感染症による出席停止の状況 2/26～3/3

（出典：学校等欠席者・感染症情報システム）

今週のインフルエンザによる出席停止は、前週の86人から1人多い87人、COVID-19による出席停止は、前週の12人から6人多い18人報告されています。

自治体名	疾患名	インフルエンザ	インフルエンザA型	インフルエンザB型	新型コロナウイルス
日置市		44	1	19	11
いちき串木野市		3	0	20	7
三島村		0	0	0	0
十島村		0	0	0	0
計		47	1	39	18